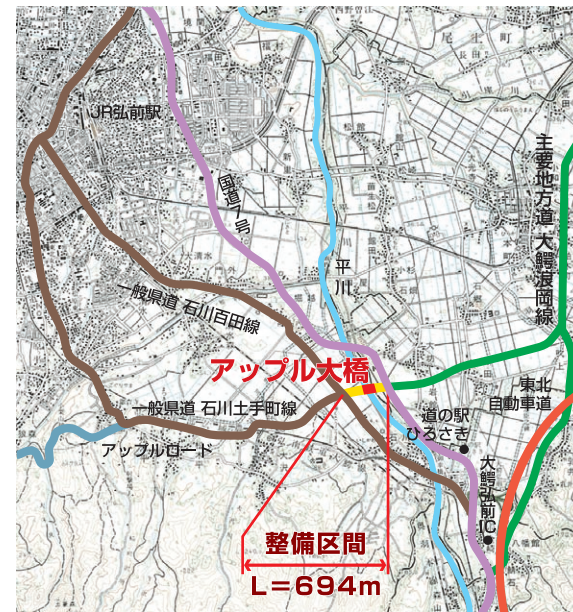


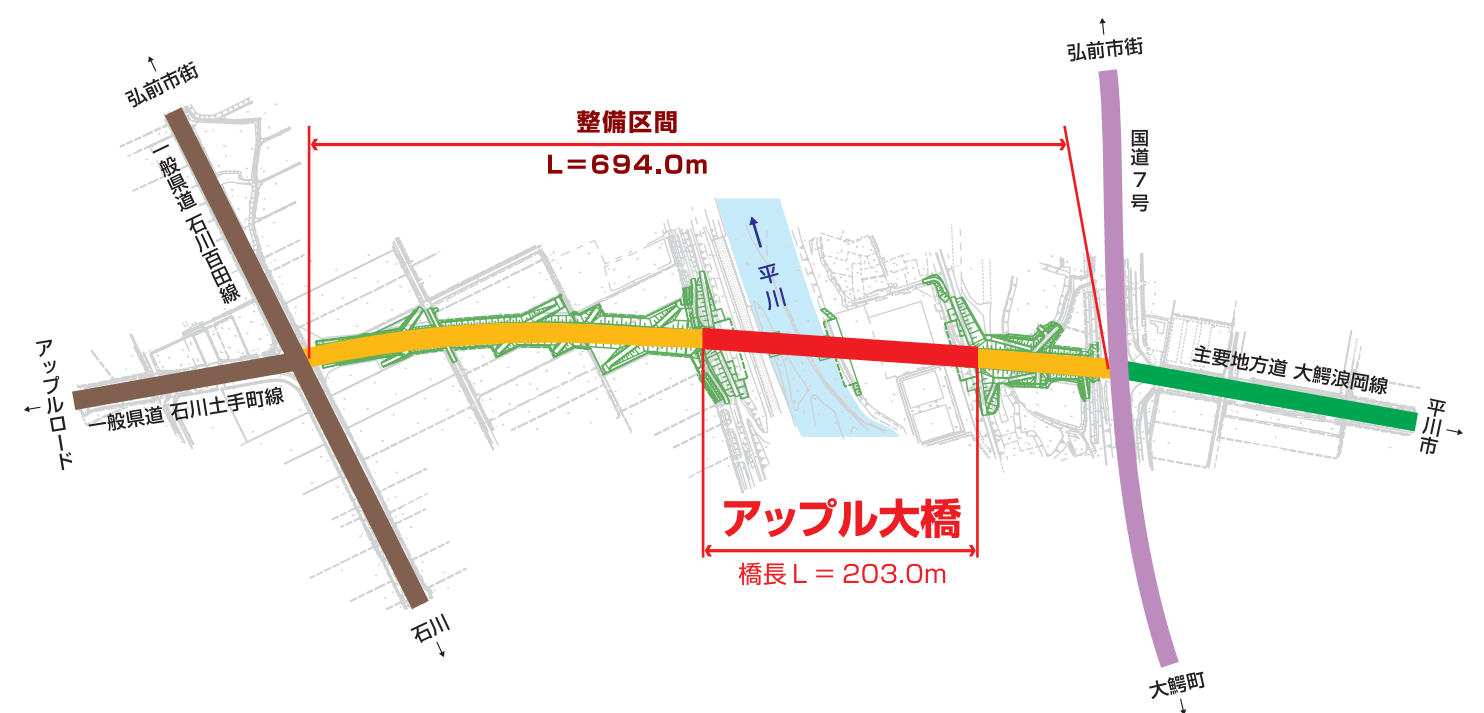
事業概要

主要地方道大鰐浪岡線「アップル大橋」橋梁整備事業は、一級河川平川をはさむ弘前市と、平川市などの南黒地区との連携や交流を支援するため、平成15年度に事業着手し、平成22年12月24日に供用の運びとなりました。

「アップル大橋」の完成で交通の分散化が図られ、安全で安心な道路環境が確保されるとともに、東北縦貫道大鰐弘前インターチェンジ、国道7号及び主要幹線道路が連結した広域道路網が形成されることで、地域の産業、経済、観光及び日常生活の活性化が期待されます。



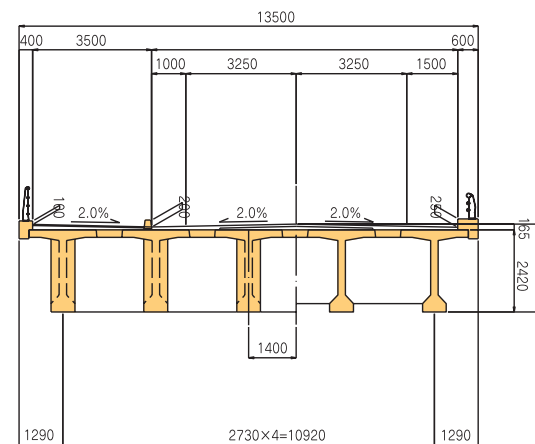
〈平面図〉



〈事業概要〉

事業名：主要地方道大鰐浪岡線
「アップル大橋」橋梁整備事業
事業箇所：弘前市石川～平川市大坊
事業延長：L=694.0m
幅員：W=6.5(13.0)m
事業費：約14億円

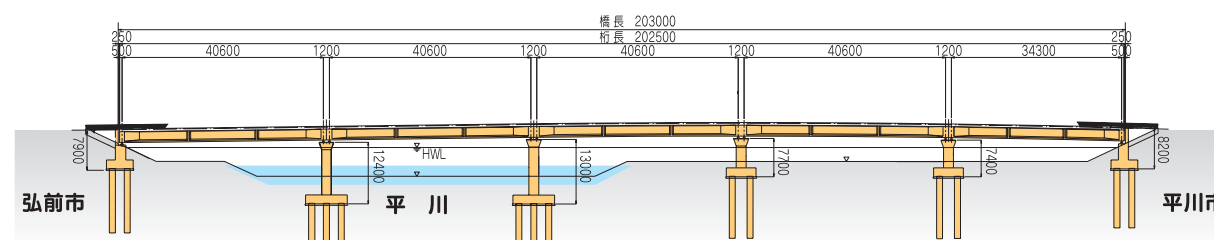
〈橋梁断面図〉



〈アップル大橋の概要〉

橋長：L=203.0m
幅員：W=6.5(12.5)m
上部工：PC5径間連結バルブT桁橋
下部工：逆T式橋台、壁式橋脚
事業費：約11億円

〈橋梁側面図〉



整備効果

外環状機能 生活道路の向上

一級河川〈平川〉で分断されていた道路網がつながることで、広域交通ネットワークが実現します。**地域間の交流や観光、通勤時間の短縮、高速道路とのアクセス、地場産業の振興も活発になり、生活環境の向上が図られます。**

通学時の 安全性確保

通学路でありながらも、交通が集中し交通事故も多く発生していた、弘前市石川地区の一般県道石川百田線も、「アップル大橋」の整備により**交通が分散され、歩行者と自転車・車の安全で円滑な通行を確保**する事ができるようになります。



現道の状況（一般県道 石川百田線）